



双柳小だより

令和7年8月25日
8・9月号
飯能市立双柳小学校



うぐ双くん

学校教育目標 学び合う子 支え合う子 自立する子

めざす学校像 — 子どもが主人公となる学校 —



学校 HP

<http://hanno.ed.jp/namisho/>

2学期が始まりました

笑顔いっぱいの子どもたちが学校に戻ってきました。37日間の夏休み、一人一人が違った経験をしたのではないのでしょうか。のんびり過ごした子もいれば忙しく過ごした子もいるでしょう。宿題を早くに終わらせた子もいればぎりぎりになって取り組んだ子もいるでしょう。話を聞くのが楽しみです。

私はというと、戦後80年ということで、当時を振り返るテレビ等を視聴したり本を読み返したりと、様々なことを考えた夏休みでした。

特に原子爆弾を投下された広島・長崎の平和祈念式典については、心に響きました。長崎の平和記念式典では、市長の真っすぐで力強い訴えに鳥肌が立ちました。校長として大きな勇気をもらい、平和についてまたそのためのリーダーシップについても考えさせられました。広島での平和記念式典（飯能市から全小学校の代表児童が参加しています）では、地元の小学生が述べた「平和への誓い」に目頭が熱くなりました。代表の一人の児童は、被爆地と世界の「平和への架け橋」になりたいとの願いから、8歳から平和記念公園で訪日外国人に英語でガイドを続け、被爆した曾祖母の話（原爆の歴史）を伝えているそうです。もう一人の児童は、ウクライナから父親と別れて避難してきた姉妹と友人になり、大切な家族を奪う戦争について考えるようになったそうです。二人が訴えた「多様性を認め相手のことを理解しようとすること、相手の考えに寄り添い思いやりの心で話し合うこと」を、子どもたちの未来のために、我々大人が始めないといけない、お手本とならなければいけないと感じました。

2学期、可能性いっぱいの子どもたちのために、初心に戻り、一人一人の個性を大切にしながら日々の教育活動を進めていきます。保護者・地域の皆様のご理解とご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

【8・9月の生活目標】

気持ちのよい あいさつを 広げよう

【双っ子まつり】

9月19日（金）に、全校児童集会「双っ子まつり」を行います。1～6年生の縦割り班の仲間と考えたお店を出し、前半・後半に分かれてお店当番とお店を回る活動です。保護者の皆様にもお手紙にて参加をお知らせしたところですが、混雑緩和のためご自身のお子さんが当番を行なっている時間帯でのご来校をお願いします。7月に配付しましたお手紙の裏面に子どもたちがスタンプを押しますので、ご持参ください。活動する教室・当番の時間帯については、お手紙に記入してあります。お待ちしております。

前半： 9：15～10：10

後半：10：15～11：10

【主な行事予定】

〈8月〉	10日（水）普通日課5時間 授業研究会のため
26日（火）普通日課3時間	
27日（水）普通日課3時間	12日（金）6年南極観測隊学習
28日（木）普通日課4時間 給食・清掃開始	16日（火）児童朝会
29日（金）金曜日課4時間	16～19日 定時退庁ウィーク
	19日（金）双っ子まつり （2・3校時）
	24日（水）児童朝会
〈9月〉	25日（木）普通日課5時間 授業研究会のため
2日（火）お話朝会	
3日（水）委員会活動	30日（火）お話朝会
9日（火）児童朝会	

～働き方改革を進めています～

◎今月は、定時退庁ウィークを設け、実施します。

16日（火）～19日（金）、17：00完全退庁とします。

◎電話対応時間を朝8時00分から夕方5時30分までとしています。